様式第６号(1)（第６条関係）

様式第三号を次のように改める。
様式第三号　削除
様式第六号を次のように改める。

安全装置等新規検定申請書

安全装置等の種類	
型式の名称	
構造	
作用又は性能	
製造者の氏名及び住所	
新規検定希望地及びその理由	

年　月　日

収入印紙

申請者　住所
　　氏名

殿

備考

１　「安全装置等の種類」の欄は、プレス機械の安全装置、シヤーの安全装置、ゴム、ゴム化合物若しくは合成樹脂を練るロール機の急停止装置、クレーン若しくは移動式クレーンの過負荷防止装置、木材加工用丸のこ盤の歯の接触予防装置、交流アーク溶接機用自動電撃防止装置、絶縁用保護具、絶縁用防具又は保護帽の別を記入すること（保護帽にあつては、物体の飛来若しくは落下による危険を防止するためのもの又は墜落による危険を防止するためのものの別も、併せて記入すること。）。

２　「構造」の欄は、詳細に記入すること（保護帽にあつては、帽体の材質を記入すること。）。

３　「作用又は性能」の欄は、詳細に記入し、作用については図面を添付すること。

４　「新規検定希望地及びその理由」の欄は、型式検定実施者の所在する場所で新規検定を受ける場合には、記入する必要はないこと。また、プレス機械の安全装置、シヤーの安全装置、ゴム、ゴム化合物若しくは合成樹脂を練るロール機の急停止装置又は木材加工用丸のこ盤の歯の接触予防装置については、理由を記入する必要はないこと。

５　この申請書に記入しきれない事項は、別紙に記載して添付すること。

６　厚生労働大臣に申請するときは、収入印紙を貼付し、この場合、収入印紙は、申請者において消印しないこと。